



8月の教室・行事予定等



日	曜	教室・行事等
3	月	健康・太極拳教室 (14:00~15:30)
5	水	フォークダンス (9:00~12:00) 生け花 (13:30~15:30)
7	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:30~21:00)
8	土	人権啓発指導者育成講座 (13:30~ 詩吟 (18:30~21:00)
10	月	人権を考える日 健康・太極拳教室 (13:30~14:00) 健康教室 (14:00~15:00)
11	火	茶道 (13:30~15:30) 西条市人権・同和教育夏季研修会
12	水	健康相談 (13:30~15:30)
13	木	子ども会県外研修
14	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:30~21:00)
19	水	フォークダンス (9:00~12:00) 生け花 (13:30~15:30)
21	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:30~21:00)
22	土	詩吟 (18:30~21:00)
24	月	健康・太極拳教室 (14:00~15:30)
25	火	茶道 (13:30~15:30)
28	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:30~21:00)

～毎月10日は人権を考える日～

『女性と人権』

1 男女共同参画社会の実現

「男女雇用機会均等法改正 1999年、2007年再改正」「男女共同参画社会基本法 1999年」が施行され男女平等の原則が確立されています。女性の人権問題の解決に向けて様々な法的整備が行われ、男女は平等であるべきだという考え方は広く浸透しています。しかし、「男性は仕事」「女性は家庭」「育児や介護は女性の仕事」など男女の役割を固定的にとらえる人々の意識が社会に根強く残っている現実もあります。こうした意識が、家庭や職場において様々な差別を生む原因につながっています。

2 なくそう、セクシュアル・ハラスメント

都道府県労働局雇用均等室の是正指導(平成24,25年度)を見てみますと、セクシュアル・ハラスメントに関する相談が多く半数以上を占めています。「セクシュアル・ハラスメント」は人の尊厳を無視した不快感を与える人権侵害です。(※男性に対しても、セクシュアル・ハラスメントはあります。)それを受けた人が「不快だ」と感じる性的な言動や振る舞い全てが、セクシュアル・ハラスメントに該当するということです。

3 ハラスメントの対処法

ハラスメントの対処として、一人で悩んだり、我慢したりしないで、はっきりと自分の意思を相手に伝えましょう。また、身近で信頼できる人に相談することも大切です。困難な場合は、関係機関の相談窓口を活用する方法などもあります。

西条市教育委員会・西条市人権教育協議会

★開館時間： 平日 8:30~17:00
土曜日 8:30~12:00
土曜日の午後、日曜日、国民の祝日、年末年始は閉館しております。よろしくお願いします。

第184回 会館ミニ展示会

『エコクラフト 作品展』

- ◇日程 平成27年8月5日(水)~8月19日(水)
- ◇場所 大町会館 玄関ホール
- ◇提供者 エコクラフト教室のみなさん



大町会館 だより 8月号

2015年 8月 第184号
発行:西条市大町会館
西条市福武甲1644-1
TEL・FAX 55-5393
eメール
omachikaikan@saijo-city.jp

人権啓発指導者育成講座



7月4日(土)、元八幡浜市教育委員会社会教育指導員 道休明美先生をお迎えして、第2回人権啓発指導者育成講座を開催いたしました。

演題は『童謡から見える人権』で、まず、“わらべうた”“唱歌”“童謡”について、その違いをお話いただきました。童謡の中には、戦争を境に歌詞の変わったものがあります。例えば“汽車ポッポ”。戦前は“兵隊さんの汽車”でしたが、戦後は明るい展望のある歌詞に変えられており、子どもを再び兵隊に取られないようにとの思いが込められています。何と云っても戦争は人権侵害の最たるものです。

童謡は大正時代に作られたわかりやすいうたです。そして、その詩の底流には、やさしい心がうたわれています。野口雨情“しゃぼんだま”、北原白秋“あめふり”、西条八十“かなりや”は、詩の中に我が子への愛情、困っている子への思いやり、母のやさしい心を込めました。心のふるさとと言われていた童謡には、社会が求めているやさしさ、思いやり、気づかひがあります。すべて人権感覚の核となるものではないでしょうか。

親子ふれあいのうたが少なくなっている今、童謡をうたいながら幼い頃を思い出し、そこから見える人間の在り方を考えてみるのもいいのではないのでしょうか。

第26回国ブロック隣保館女性職員研修会

6月25日～26日、南国市において標記の研修会が開催されました。全体会では、「つながる隣保館をめざして」をテーマに3件の報告があり、愛媛からは西予市宇和ふれあいセンターの井上和子さんが事例報告されました。職員同士がアイデアを出し合い、地域の方々に寄り添っていく取組みに、多くのことを学ばされました。

また、2日目の記念講演では、高知県隣連女性部の創立メンバーである3人の大先輩のお話を拝聴し、「やるべき事をみつけ、できることからやればよい。気が付いたときに行動を起こす。」「出会いを大切に。笑顔を忘れずに。」と、力強い言葉をいただきました。

女性ならではの視点で何ができるか、あらためて考えさせられた研修会でした。



第62回国地区人権教育研究大会

7月2日～3日、徳島市において、「四国はひとつ」の合言葉のもと四人教大会が開催されました。60年を越える歴史の中で、「差別の現実から深く学ぶ」という同和教育の基本的な考えは、現在の人権教育へと受け継がれています。

今回、西条市からの実践報告はありませんでしたが、四国四県から、貴重な地域における取組みが発表されました。

特に学校現場からの発表に、子どもたちを差別する側にも差別される側にもしたくない、強い想いを感じました。

また、隣保館職員の地域への関わりについての報告では、様々な先進事例を学ぶことができました。



新着本のご紹介



- ★「聴く」ことの本質 — 臨床哲学試論
- ★ 語りきれないこと — 危機と傷みの哲学
- ★ 般ニヤ心経
- ★ ぼくらの民主主義なんだぜ

- 著者 鷺田清一
- 著者 鷺田清一
- 監修 加藤朝胤 (薬師寺執事長)
- 著者 高橋源一郎

第1回人権啓発指導者育成講座の石田伸一先生のお話の中で取り上げられた鷺田清一の本を取り寄せました。ぜひご一読ください。

貸出し致します。 【貸出冊数】一人2冊まで
【貸出期間】2週間以内 どうぞ、ご利用ください。

講座・教室等のご案内

第3回 人権啓発指導者育成講座

《日時》 8月8日(土) 13:30～15:30
《場所》 大町会館 2階大会議室
《講師》 尾脇 修平氏
(四国中央市職員)
《演題》 平成26年度全人教第5分科会報告
「様々な人たちの思いを受けて」

どなたでも受講できます。
お申込みは大町会館(☎55-5393)まで。

第2回 健康教室

《日時》 8月10日(月) 14:30～15:30
《場所》 大町会館 2階大会議室
《講師》 越智 泉 先生
(済生会西条病院 栄養部科長)
《内容》 食生活講座
「認知症～ボケない食卓と食事ケア～」

健康でいきいきと生活するための食事のポイントについて教えていただきます。
ぜひ、ご参加ください。



避難・消火訓練を実施しました。

7月15日(水)、東消防署から4名の署員に来ていただき、避難・消火訓練を行いました。訓練の内容は、避難のしかた、119番通報と初期消火、消火器の使い方などでした。

また、実際に消火器を使って、

- ①ピン(黄色)を抜く
- ②ホースの口を火元に向ける
- ③取っ手の下のレバーを握る

という取り扱い方を全員で体験しました。

次回は、11月13日(金)実施予定です。



Point ～署員からのワンポイント～

- ★IHコンロでも火災はおきています。過信せず正しく使いましょう。
- ★まず身の安全です。避難する時は窓や戸を閉め、空気を遮断しましょう。

募集中!

人権標語の募集について

平成28年度西条市人権カレンダー作成にあたり、人権標語を募集しています。人権カレンダー掲載作品については、賞状及びカレンダーを贈呈します。提出期日は、平成27年10月30日(金)です。多くのみなさんご応募をお待ちしています。※応募用紙は、会館にもございます。

